

令和4年度第1回市政モニターアンケート結果

テーマ 「ごみの減量化・資源化について」

- (1) 対象 市政モニター 87人
(2) 回答者数 80人
(3) 実施期間 令和4年7月7日(木)から8月5日(金)まで
(4) 目的 本市では、令和元年度から令和9年度までを計画期間とする「第3次相模原市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、ごみの減量化・資源化に取り組んでおります。私たちの生活に密接に関わるごみや資源について、皆さまからご意見をいただくとともに、更なるごみの減量化・資源化に取り組む上での資料とさせていただきますため、アンケート調査を実施しました。

※表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

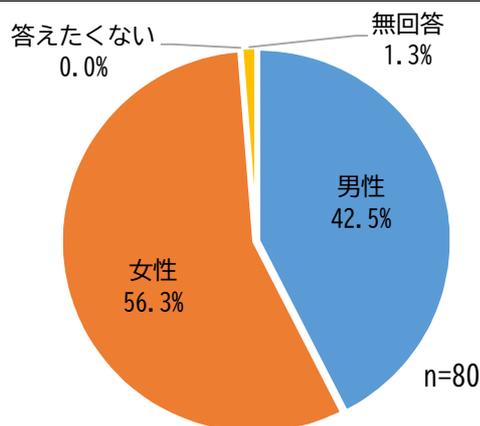
※問27から問41の「障害者の生涯学習に関する意識調査について」は、別途掲載します。

【基本的項目についてお伺いします】

【問1】 あなたの性別をお伺いします。(回答は1つ)

1 男性	2 女性	3 答えたくない
------	------	----------

選択肢	回答数	回答分布
男性	34	42.5%
女性	45	56.3%
答えたくない	0	0.0%
無回答	1	1.3%
計	80	100.0%

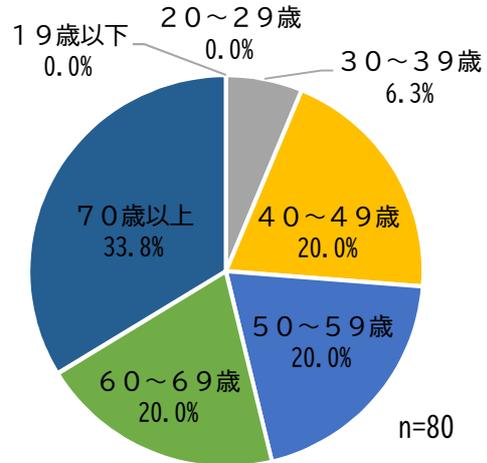


☆回答された方の性別は以上のとおりです。

【問2】 あなたの年齢をお伺いします。(回答は1つ)

1 19歳以下	4 40～49歳	7 70歳以上
2 20～29歳	5 50～59歳	
3 30～39歳	6 60～69歳	

選択肢	回答数	回答分布
19歳以下	0	0.0%
20～29歳	0	0.0%
30～39歳	5	6.3%
40～49歳	16	20.0%
50～59歳	16	20.0%
60～69歳	16	20.0%
70歳以上	27	33.8%
計	80	100.0%

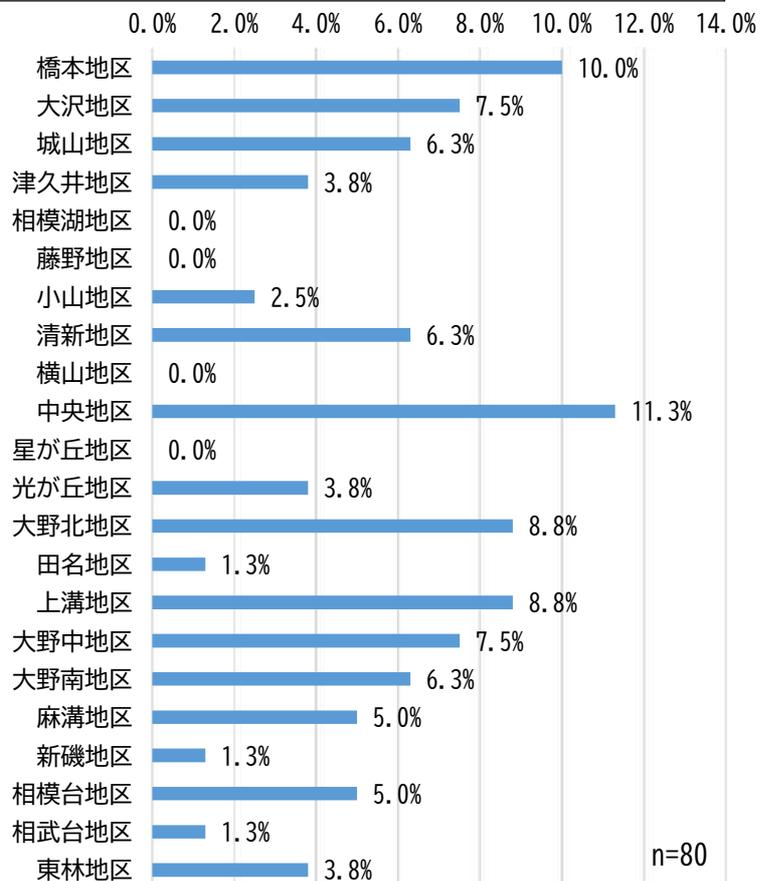


☆回答された方の年齢層は以上のとおりです。

【問3】 あなたのお住まいの地区をお伺いします。(回答は1つ)

《緑区》 1 橋本 2 大沢 3 城山 4 津久井 5 相模湖 6 藤野
 《中央区》 7 小山 8 清新 9 横山 10 中央 11 星が丘 12 光が丘 13 大野北 14 田名 15 上溝
 《南区》 16 大野中 17 大野南 18 麻溝 19 新磯 20 相模台 21 相武台 22 東林

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	8	10.0%
大沢地区	6	7.5%
城山地区	5	6.3%
津久井地区	3	3.8%
相模湖地区	0	0.0%
藤野地区	0	0.0%
小山地区	2	2.5%
清新地区	5	6.3%
横山地区	0	0.0%
中央地区	9	11.3%
星が丘地区	0	0.0%
光が丘地区	3	3.8%
大野北地区	7	8.8%
田名地区	1	1.3%
上溝地区	7	8.8%
大野中地区	6	7.5%
大野南地区	5	6.3%
麻溝地区	4	5.0%
新磯地区	1	1.3%
相模台地区	4	5.0%
相武台地区	1	1.3%
東林地区	3	3.8%
計	80	100.0%

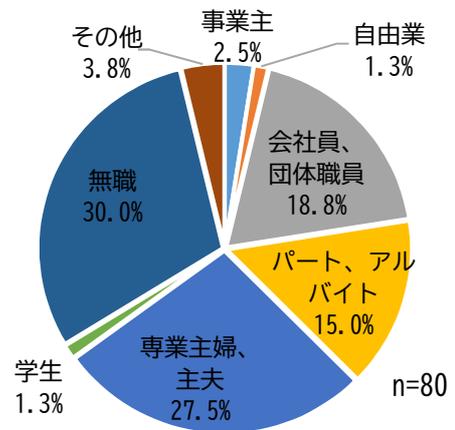


☆回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

【問4】 あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

1 事業主	3 会社員、団体職員	5 専業主婦、主夫	7 無職
2 自由業	4 パート、アルバイト	6 学生	8 その他

選択肢	回答数	回答分布
事業主	2	2.5%
自由業	1	1.3%
会社員、団体職員	15	18.8%
パート、アルバイト	12	15.0%
専業主婦、主夫	22	27.5%
学生	1	1.3%
無職	24	30.0%
その他	3	3.8%
計	80	100.0%

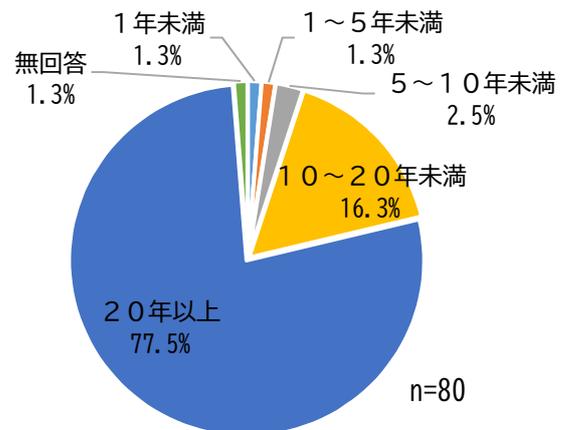


☆回答された方の職業は以上のとおりです。

【問5】 あなたは相模原市に住んで何年になりますか。(回答は1つ)

1 1年未満	3 5～10年未満	5 20年以上
2 1～5年未満	4 10～20年未満	

選択肢	回答数	回答分布
1年未満	1	1.3%
1～5年未満	1	1.3%
5～10年未満	2	2.5%
10～20年未満	13	16.3%
20年以上	62	77.5%
無回答	1	1.3%
計	80	100.0%

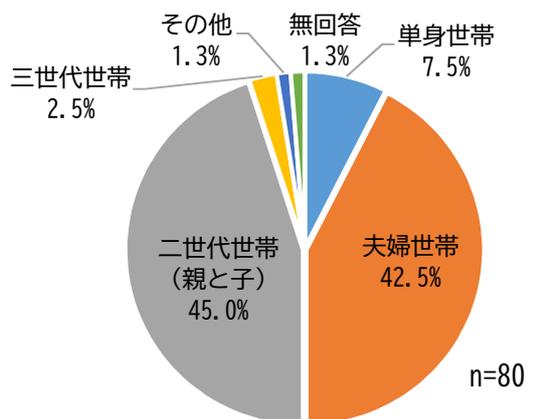


☆回答された方の居住年数は以上のとおりです。

【問6】 あなたの家族構成をお伺いします。(回答は1つ)

1 単身世帯	2 夫婦世帯	3 二世帯世帯(親と子)	4 三世帯世帯	5 その他
--------	--------	--------------	---------	-------

選択肢	回答数	回答分布
単身世帯	6	7.5%
夫婦世帯	34	42.5%
二世帯世帯(親と子)	36	45.0%
三世帯世帯	2	2.5%
その他	1	1.3%
無回答	1	1.3%
計	80	100.0%



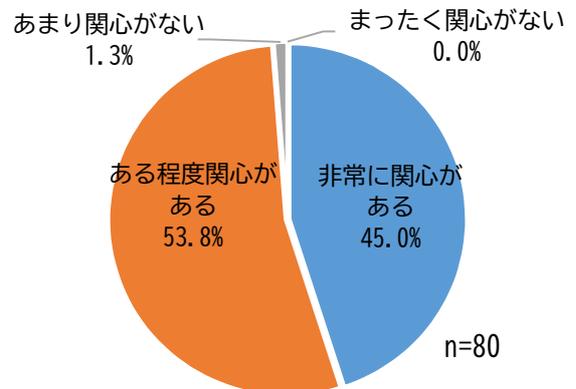
☆回答された方の家族構成は以上のとおりです。

【ごみに関する意識や取組についてお伺いします】

【問7】 あなたはごみの減量化・資源化に関心がありますか。(回答は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 非常に興味がある | 3 あまり関心がない |
| 2 ある程度関心がある | 4 まったく関心がない |

選択肢	回答数	回答分布
非常に興味がある	36	45.0%
ある程度関心がある	43	53.8%
あまり関心がない	1	1.3%
まったく関心がない	0	0.0%
計	80	100.0%



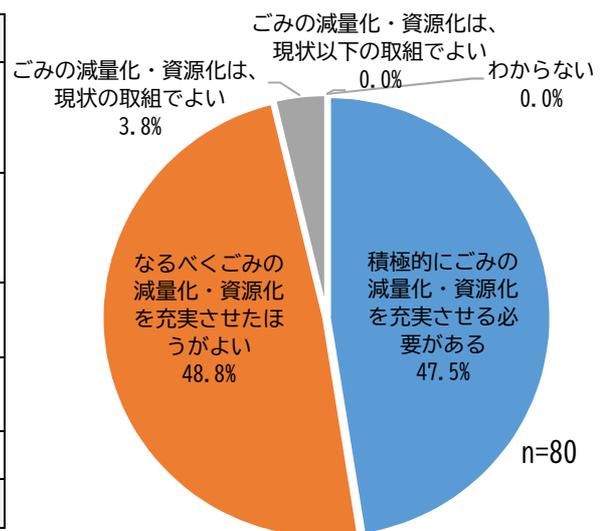
☆ごみの減量化・資源化について、「非常に興味がある」「ある程度関心がある」が、合わせて98.8%という結果となりました。

【問8】 環境省が実施する「一般廃棄物処理事業実態調査」によると、令和2年度の相模原市民1人1日当たりのごみの総排出量（家庭ごみ・事業系ごみ・資源の合計）は873グラムで、全国平均は、901グラムとなっております。

あなたは、今後、市が行うごみの減量化・資源化の取組について、どのようにお考えですか。
(回答は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1 積極的にごみの減量化・資源化を充実させる必要がある |
| 2 なるべくごみの減量化・資源化を充実させたほうがよい |
| 3 ごみの減量化・資源化は、現状の取組でよい |
| 4 ごみの減量化・資源化は、現状以下の取組でよい |
| 5 わからない |

選択肢	回答数	回答分布
積極的にごみの減量化・資源化を充実させる必要がある	38	47.5%
なるべくごみの減量化・資源化を充実させたほうがよい	39	48.8%
ごみの減量化・資源化は、現状の取組でよい	3	3.8%
ごみの減量化・資源化は、現状以下の取組でよい	0	0.0%
わからない	0	0.0%
計	80	100.0%

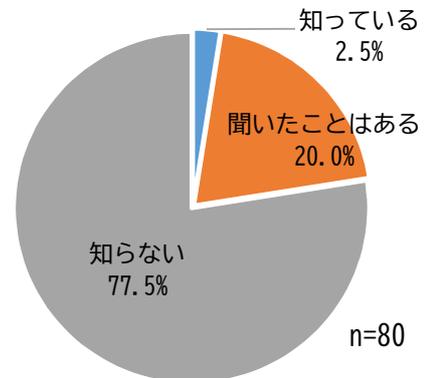


☆今後、市が行うごみの減量化・資源化の取組について、「積極的にごみの減量化・資源化を充実させる必要がある」「なるべくごみの減量化・資源化を充実させたほうがよい」が合わせて96.3%という結果になりました。

【問9】 本市では、市民1人1日当たりの家庭ごみの排出量を令和9年度までに465グラムにすることを目標としています。（この目標は「相模原市一般廃棄物処理基本計画」に位置づけています。）
あなたは、この目標を知っていますか。（回答は1つ）

- 1 知っている 2 聞いたことはある 3 知らない

選択肢	回答数	回答分布
知っている	2	2.5%
聞いたことはある	16	20.0%
知らない	62	77.5%
計	80	100.0%

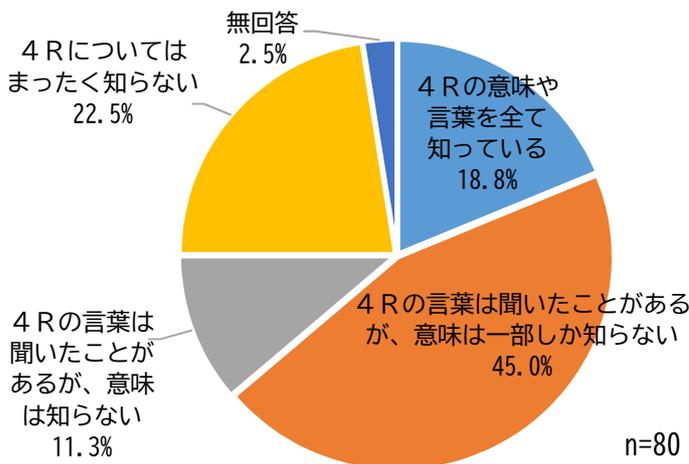


☆令和9年度までの市民1人1日当たりの家庭ごみ排出量の目標について、「知っている」「聞いたことはある」が合わせて22.5%に対し、「知らない」が77.5%という結果となりました。

【問10】 あなたは、市が推進している「4R(フォーアール)」(リフューズ「発生抑制」、リデュース「排出抑制」、リユース「再使用」、リサイクル「再生利用」)について知っていますか。
(回答は1つ)

- 1 4Rの意味や言葉を全て知っている
2 4Rの言葉は聞いたことがあるが、意味は一部しか知らない
3 4Rの言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
4 4Rについてはまったく知らない

選択肢	回答数	回答分布
4Rの意味や言葉を全て知っている	15	18.8%
4Rの言葉は聞いたことがあるが、意味は一部しか知らない	36	45.0%
4Rの言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない	9	11.3%
4Rについてはまったく知らない	18	22.5%
無回答	2	2.5%
計	80	100.0%



☆「4R」について、「4Rの意味や言葉を全て知っている」「4Rの言葉は聞いたことがあるが、意味は一部しか知らない」が、合わせて63.8%という結果となりました

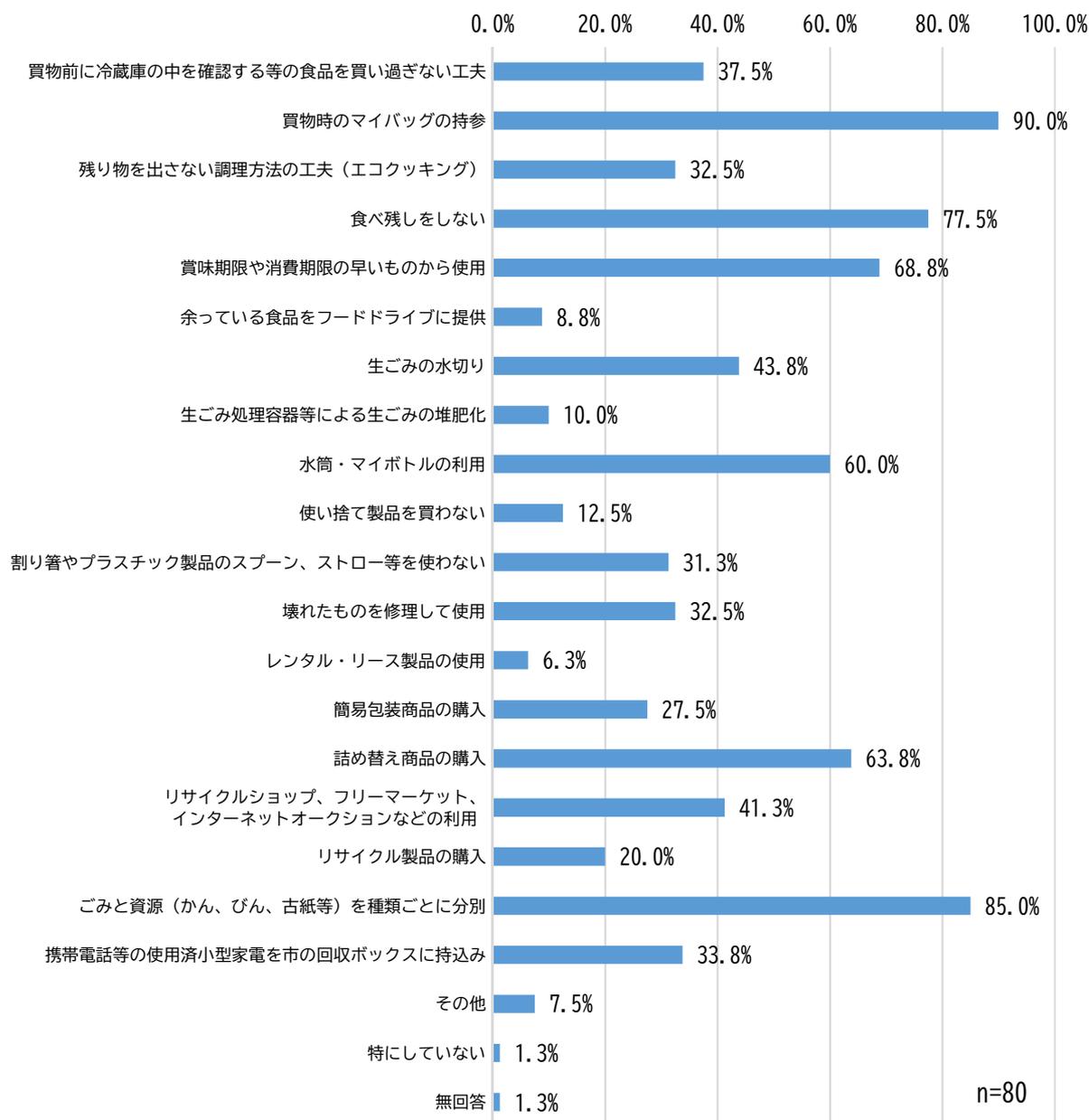
【問11】 あなたが日頃、ごみを少なくするために実践していることはありますか。(回答はいくつでも)

- | | |
|----|---------------------------------------|
| 1 | 買物前に冷蔵庫の中を確認する等の食品を買い過ぎない工夫 |
| 2 | 買物時のマイバッグの持参 |
| 3 | 残り物を出さない調理方法の工夫（エコクッキング） |
| 4 | 食べ残しをしない |
| 5 | 賞味期限や消費期限の早いものから使用 |
| 6 | 余っている食品をフードドライブに提供 |
| 7 | 生ごみの水切り |
| 8 | 生ごみ処理容器等による生ごみの堆肥化 |
| 9 | 水筒・マイボトルの利用 |
| 10 | 使い捨て製品を買わない |
| 11 | 割り箸やプラスチック製品のスプーン、ストロー等を使わない |
| 12 | 壊れたものを修理して使用 |
| 13 | レンタル・リース製品の使用 |
| 14 | 簡易包装商品の購入 |
| 15 | 詰め替え商品の購入 |
| 16 | リサイクルショップ、フリーマーケット、インターネットオークションなどの利用 |
| 17 | リサイクル製品の購入 |
| 18 | ごみと資源（かん、びん、古紙等）を種類ごとに分別 |
| 19 | 携帯電話等の使用済小型家電を市の回収ボックスに持込み |
| 20 | その他 |
| 21 | 特にしていない |

選択肢	回答数	回答分布
買物前に冷蔵庫の中を確認する等の食品を買い過ぎない工夫	30	37.5%
買物時のマイバッグの持参	72	90.0%
残り物を出さない調理方法の工夫（エコクッキング）	26	32.5%
食べ残しをしない	62	77.5%
賞味期限や消費期限の早いものから使用	55	68.8%
余っている食品をフードドライブに提供	7	8.8%
生ごみの水切り	35	43.8%
生ごみ処理容器等による生ごみの堆肥化	8	10.0%
水筒・マイボトルの利用	48	60.0%
使い捨て製品を買わない	10	12.5%
割り箸やプラスチック製品のスプーン、ストロー等を使わない	25	31.3%
壊れたものを修理して使用	26	32.5%
レンタル・リース製品の使用	5	6.3%
簡易包装商品の購入	22	27.5%
詰め替え商品の購入	51	63.8%
リサイクルショップ、フリーマーケット、インターネットオークションなどの利用	33	41.3%
リサイクル製品の購入	16	20.0%
ごみと資源（かん、びん、古紙等）を種類ごとに分別	68	85.0%
携帯電話等の使用済小型家電を市の回収ボックスに持込み	27	33.8%
その他	6	7.5%
特にしていない	1	1.3%
無回答	1	1.3%

《その他の主な意見》

- ・満腹で買物に行く
- ・雑草の堆肥化
- ・衣類のリフォーム
- ・野菜、卵の殻は細かくして肥料にしている
- ・食材の無駄を出さないように買物する。地域の手が足りない困ったときに頼りになる。
- ・大規模な災害時に消防署や自衛隊よりも迅速に地域へ密着した活動ができる。



☆ごみを少なくするために実践していることについて、上位3項目は、「買物時のマイバッグの持参」が90.0%で最も多く、次いで「ごみと資源（かん、びん、古紙等）を種類ごとに分別」が85.0%、「食べ残しをしない」が77.5%という結果となりました。

【問12】 本市では、家庭から年間約4万2,300トンの生ごみが捨てられており、そのうちの約1万2,400トンが食品ロス（本来食べられるはずだったにも関わらず廃棄された食品）となっており、市民1人1日当たりになると約47グラムとなっています。

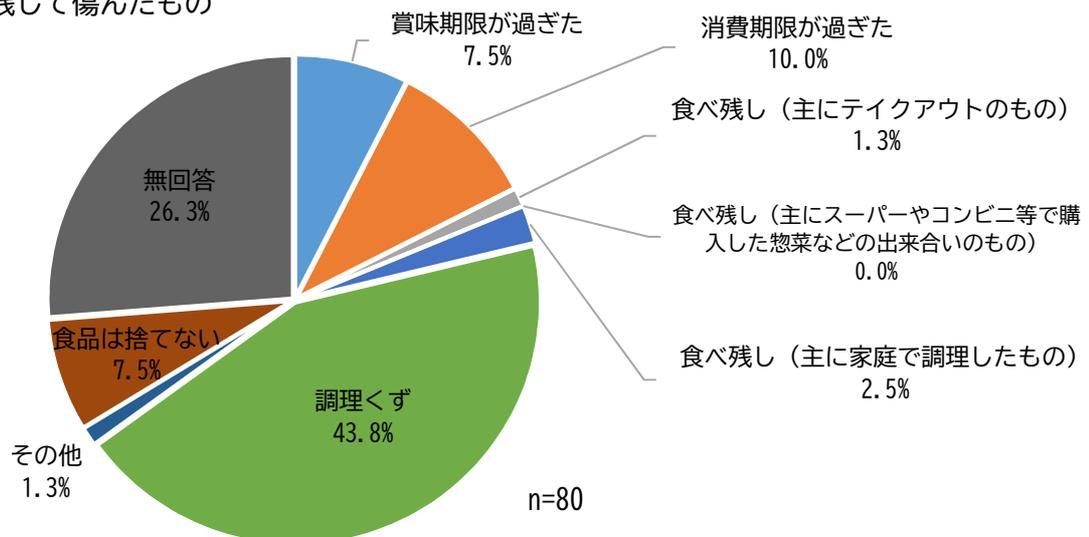
あなたが、食品を捨てる主な理由として、当てはまるものをお選びください。（回答は1つ）

- 1 賞味期限が過ぎた
- 2 消費期限が過ぎた
- 3 食べ残し（主にテイクアウトのもの）
- 4 食べ残し（主にスーパーやコンビニ等で購入した惣菜などの出来合いのもの）
- 5 食べ残し（主に家庭で調理したもの）
- 6 調理くず
- 7 その他
- 8 食品は捨てない

選択肢	回答数	回答分布
賞味期限が過ぎた	6	7.5%
消費期限が過ぎた	8	10.0%
食べ残し（主にテイクアウトのもの）	1	1.3%
食べ残し（主にスーパーやコンビニ等で購入した惣菜などの出来合いのもの）	0	0.0%
食べ残し（主に家庭で調理したもの）	2	2.5%
調理くず	35	43.8%
その他	1	1.3%
食品は捨てない	6	7.5%
無回答	21	26.3%
計	80	100.0%

《その他の主な意見》

- ・食べ残して傷んだもの



☆食品を捨てる主な理由について、「調理くず」が43.8%で最も多く、次いで「消費期限が過ぎた」が10.0%という結果となりました。なお、複数の回答を選択した回答者は無回答に集計していますが、その多くは「調理くず」と「消費期限が過ぎた」と複数の回答を選択していました。

【ごみや資源の出し方についてお伺いします】

【問13】 あなたが、ごみや資源などを分別する場合に、参考にしているものは何ですか。

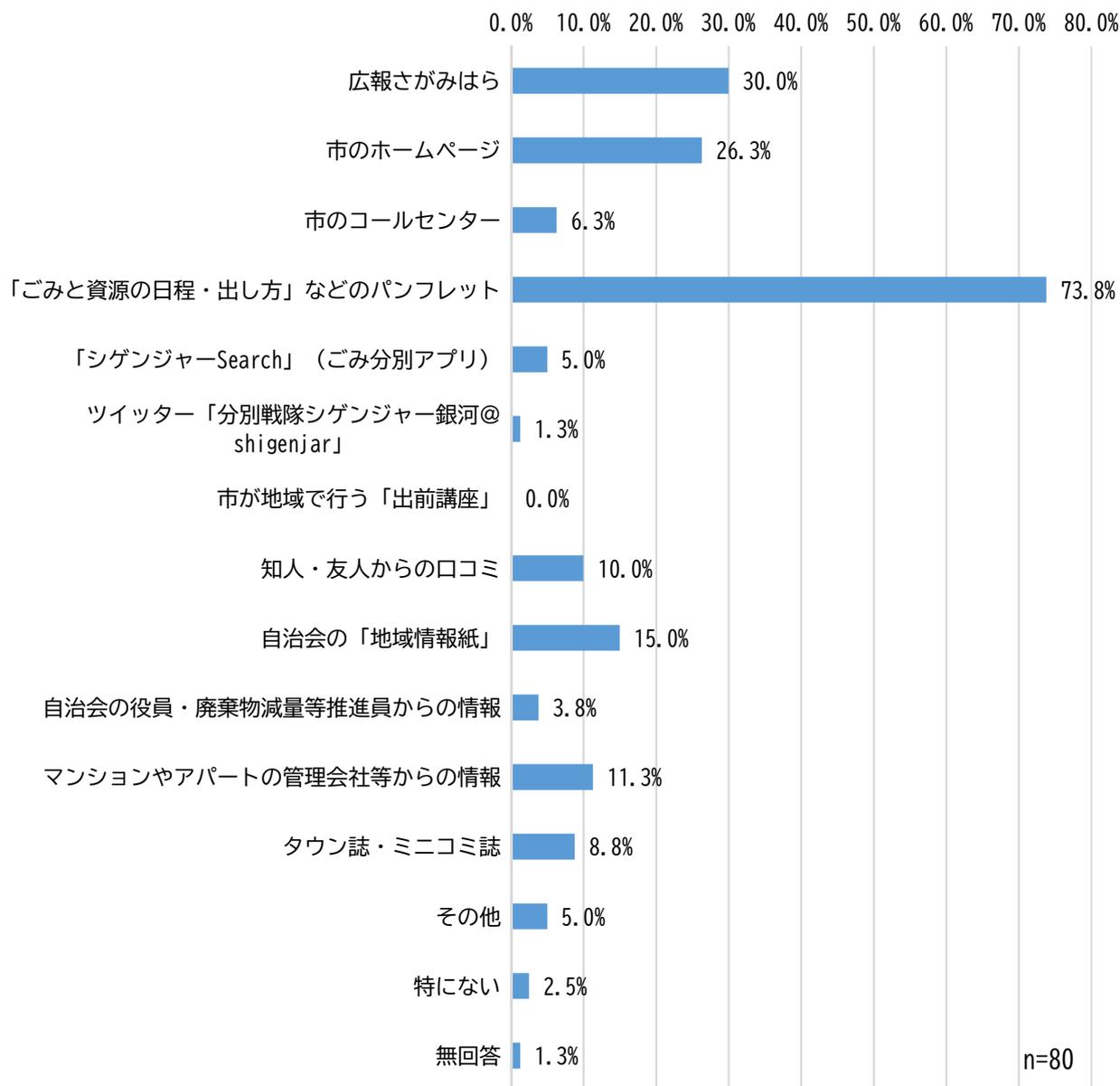
(回答はいくつでも)

- 1 広報さがみはら
- 2 市のホームページ
- 3 市のコールセンター
- 4 「ごみと資源の日程・出し方」などのパンフレット
- 5 「シゲンジャーSearch」(ごみ分別アプリ)
- 6 ツイッター「分別戦隊シゲンジャー銀河@shigenjar」
- 7 市が地域で行う「出前講座」
- 8 知人・友人からの口コミ
- 9 自治会の「地域情報紙」
- 10 自治会の役員・廃棄物減量等推進員からの情報
- 11 マンションやアパートの管理会社等からの情報
- 12 タウン誌・ミニコミ誌
- 13 その他
- 14 特にない

選択肢	回答数	回答分布
広報さがみはら	24	30.0%
市のホームページ	21	26.3%
市のコールセンター	5	6.3%
「ごみと資源の日程・出し方」などのパンフレット	59	73.8%
「シゲンジャーSearch」(ごみ分別アプリ)	4	5.0%
ツイッター「分別戦隊シゲンジャー銀河@shigenjar」	1	1.3%
市が地域で行う「出前講座」	0	0.0%
知人・友人からの口コミ	8	10.0%
自治会の「地域情報紙」	12	15.0%
自治会の役員・廃棄物減量等推進員からの情報	3	3.8%
マンションやアパートの管理会社等からの情報	9	11.3%
タウン誌・ミニコミ誌	7	8.8%
その他	4	5.0%
特にない	2	2.5%
無回答	1	1.3%

《その他の主な意見》

- ・ごみ集積場所に掲示されている情報
- ・インターネット(国内、海外のメジャーサイト)
- ・ごみ分別の冊子、チラシ



☆ごみや資源などを分別する場合に参考にしているものについて、上位3項目は、「「ごみと資源の日程・出し方」などのパンフレット」が73.8%で最も多く、次いで「広報さがみはら」が30.0%、「市のホームページ」が26.3%という結果となりました。

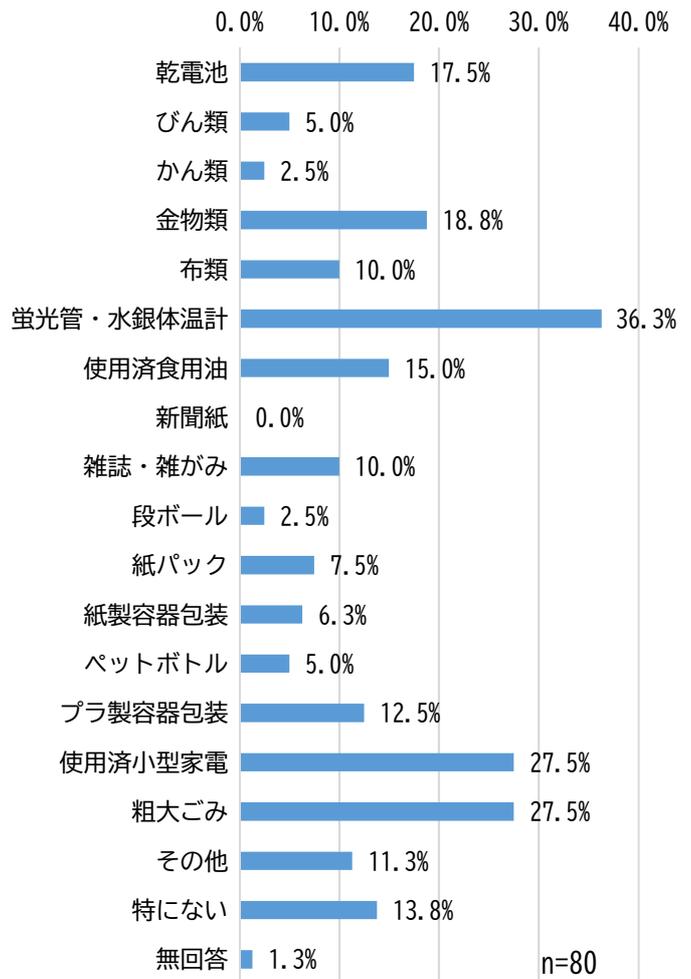
【問14】 本市では、次のとおり資源や容器包装プラなどの分別をお願いしています。

あなたが、分別をするときに、迷ったり、分かりにくいと思ったりする品目は何ですか。

(回答はいくつでも)

1 乾電池	7 使用済食用油	13 ペットボトル
2 びん類	8 新聞紙	14 プラ製容器包装
3 かん類	9 雑誌・雑がみ	15 使用済小型家電
4 金物類	10 段ボール	16 粗大ごみ
5 布類	11 紙パック	17 その他
6 蛍光管・水銀体温計	12 紙製容器包装	18 特にない

選択肢	回答数	回答分布
乾電池	14	17.5%
びん類	4	5.0%
かん類	2	2.5%
金物類	15	18.8%
布類	8	10.0%
蛍光管・水銀体温計	29	36.3%
使用済食用油	12	15.0%
新聞紙	0	0.0%
雑誌・雑がみ	8	10.0%
段ボール	2	2.5%
紙パック	6	7.5%
紙製容器包装	5	6.3%
ペットボトル	4	5.0%
プラ製容器包装	10	12.5%
使用済小型家電	22	27.5%
粗大ごみ	22	27.5%
その他	9	11.3%
特にない	11	13.8%
無回答	1	1.3%



≪その他の主な意見≫

ボタン電池、バッテリー、タイヤ、消火器、刃物類、広口ガラス、瓶詰の容器、傘、複数素材で出来ているもので分解できないもの、資源マーク表示のない物、汚れの落ちない紙やプラスチック容器

☆分別をするときに迷ったり分かりにくいと思ったりする品目について、上位3項目は、「蛍光管・水銀体温計」が36.3%で最も多く、次いで「使用済小型家電」と「粗大ごみ」が27.5%という結果となりました。

【問15】 分別をする時に困っていることがあれば、ご自由にお書きください。

※主な意見

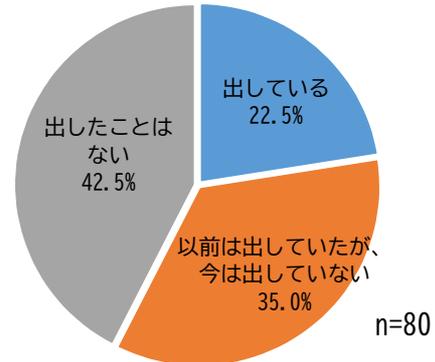
・びんのふたは何ごみなのかわからない。
・プラスチックに金属が付いている小型のもの。 ・プラや紙ごみはどの位きれいにしたら分別ごみとなるか。 ・食品に貼られたラップに付いた表示シールなども分別必要か。
・自治会、こども会に出す時の分別で、資源回収日とちがうことがあった。びんは酒類と小型のびんや衣類で再利用できる状態のものしか出せないとか、本当にいらぬものが出せず、困ったという話があり、同じように取り扱って欲しいと思いました。
・自分でもいけないと思っているのですが、びんや缶など、適当にきれいにはするものの、完璧にはきれいにしていない事。
・新聞と広告（スーパーのチラシ）を分けるのかどうか。
・びんのふたは、びん類ではないので、取り分けるのが大変・・・。フタをはずした状態で、ごみ出しまでに袋に保管しておく、虫が出そうで、毎回ごみ出し前にフタを取り分けています。
・プラスチック、ガラスは油分が着いていると資源にならないとの事なるべくきれいにしてからとは思いますが、化粧品の容器等油分がとりきれないと悩みます。
・分別の問題よりも、集積場所に出してはいけないものを周知、ダンボールを弁当屋が資源ごみの日に所せましと多量のダンボール弁当を捨てていますが、本来は業務用ごみなのではと思いますが、どの様な対応を市民が弁当屋に行えばよいのか教えてほしいです。
・集合住宅だが、弁当容器、紙パックを一般ごみに捨てている人がいる。実家（中央区内）の自治会は全て別にしていて、きもち良いが、集合住宅は何故しないか困る。
・プラ容器は洗ってから出していますが、洗い切れていない（少し残ってしまう）ものは、普通ごみに出した方がいいのか迷います。
・ナベやフライパンなどを出す時。 ・ボタン電池を出す時。 ・100円ショップで売っているタイマーを出す時。
・マヨネーズとかどうするか。
・私でも分別に関しては興味がありますが、知らない事項が沢山あります。行政の方でももう少し粗大ごみも含め分別のリーフレットなどを配布して頂く事は出来ないのでしょうか。私の所は私有地でごみの集積場所を貸しておりますが分別の日を良く尋ねられます。
・雨の日、布、段ボールは出してもいいのか。
・プラ容器などの汚れはどのくらいキレイでないといけないのか不安になります。
・毛布、タオルケット、シーツと兼用のベッドパッドが「布」の日でいいのか。
・プラごみはどのていどキレイにすればいいか。洗わなくても使い切れていれば大丈夫か。少しでもよごれていると、プラには出せないのか迷う。
・可燃物か資源か迷うごみがある。
・紙類の分別がむずかしい。マークがみあたらないものはどうすればいいのか。なんとなく分別してだしている。
・分解して捨てるもの。
・プラスチックとビニール製品は一緒に良いか。
・雨の日でも、曜日で決めています。私は紙類は雨の日は出しません。雨にぬれても大丈夫なのですか。紙にも種類が多種あります。全部一緒にいいのですか。

<ul style="list-style-type: none"> ・かん類のだし方で、アルミかんとその他のかん（スチールかん等）を区別せずに回収して再利用できるのか、心配です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル等、そのまま全てを捨てるのではなく、フタ、ボディーラベルに分けて捨てる等、面倒くさい。
<ul style="list-style-type: none"> ・びんの容器を出すのにびんのくちの部分にプラの容器があり、なかなか取れずびんの資源に入れてしまう。
<ul style="list-style-type: none"> ・食用油の残りはいつも、どうすれば良いか困っています。なくなるまで頑張っ使っていますが。
<ul style="list-style-type: none"> ・プリンターインクカートリッジが以前回収ボックスが郵便局などにあったが最近見当たらない。資源ごみなのか一般ごみなのか不明。
<ul style="list-style-type: none"> ・汚れたプラ容器を洗ってプラごみにすべきなのか、そのままごみに捨てた方が良いのか。
<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみの判断が難しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみを申し込んでから回収までに時間がかかる。もしかしたら、紙パックは紙類で捨てていますが、紙パックとしては再利用されないでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・プラ製容器包装に紙のシールなどが貼ってあるのでプラで捨てて良いのか分からずに一般ごみで捨てることが多い。
<ul style="list-style-type: none"> ・包装等に複数の分別表示がある場合の優先順位。ごみ収集日が雨の場合にごみ出しして良いか悩む。
<ul style="list-style-type: none"> ・複数の素材が組み合わさっている製品を捨てたい時に、なにごみなのかわからない時がある。

【問16】 あなたは、自治会や子ども会など地域団体による資源回収に資源を出したことがありますか。(回答は1つ)

- 1 出している 2 以前は出していたが、今は出していない 3 出したことはない

選択肢	回答数	回答分布
出している	18	22.5%
以前は出していたが、今は出していない	28	35.0%
出したことはない	34	42.5%
計	80	100.0%



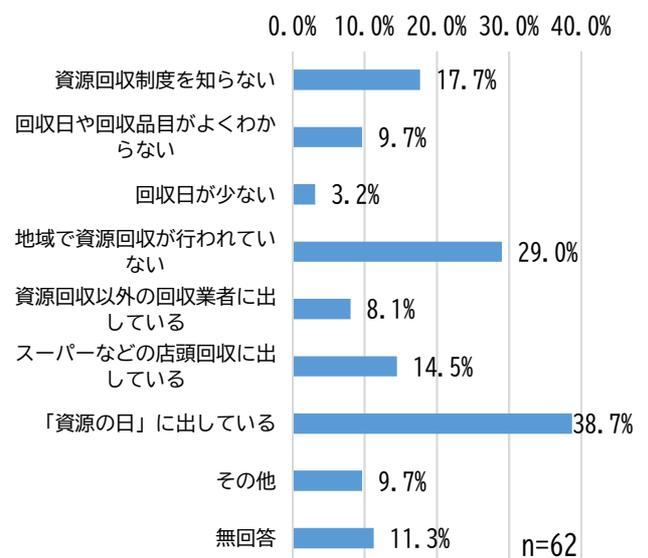
☆地域団体による資源回収について、「出している」は22.5%ですが、一方で「出したことはない」が42.5%という結果となりました。

問16で「2 以前は出していたが、今は出していない」または「3 出したことはない」と回答した方にお伺いします。

【問17】 あなたが、地域団体による資源回収に資源を出していない理由について当てはまるものをお選びください。(回答はいくつでも)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 資源回収制度を知らない | 5 資源回収以外の回収業者に出している |
| 2 回収日や回収品目がよくわからない | 6 スーパーなどの店頭回収に出している |
| 3 回収日が少ない | 7 「資源の日」に出している |
| 4 地域で資源回収が行われていない | 8 その他 |

選択肢	回答数	回答分布
資源回収制度を知らない	11	17.7%
回収日や回収品目がよくわからない	6	9.7%
回収日が少ない	2	3.2%
地域で資源回収が行われていない	18	29.0%
資源回収以外の回収業者に出している	5	8.1%
スーパーなどの店頭回収に出している	9	14.5%
「資源の日」に出している	24	38.7%
その他	6	9.7%
無回答	7	11.3%



《その他の主な意見》

- ・子どもが大きくなって、回収日がよくわからない。
- ・新聞は新聞屋さんの回収に出しています。他は回収日に出します。
- ・回収品が厳しく指定されている事が多い。新聞紙だけとか飲料水缶類だけとか。

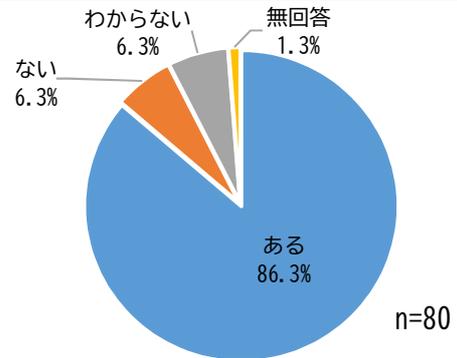
☆地域団体による資源回収に資源を出していない理由について、「資源の日」に出している」が38.7%で最も多く、次いで「地域で資源回収が行われていない」が29.0%という結果となりました。

【ごみ・資源集積場所の状況についてお伺いします】

【問18】 あなたが使用しているごみ・資源集積場所には、お住まいの地区の収集曜日が書かれた看板や貼り紙がありますか。(回答は1つ)

- 1 ある 2 ない 3 わからない

選択肢	回答数	回答分布
ある	69	86.3%
ない	5	6.3%
わからない	5	6.3%
無回答	1	1.3%
計	80	100.0%

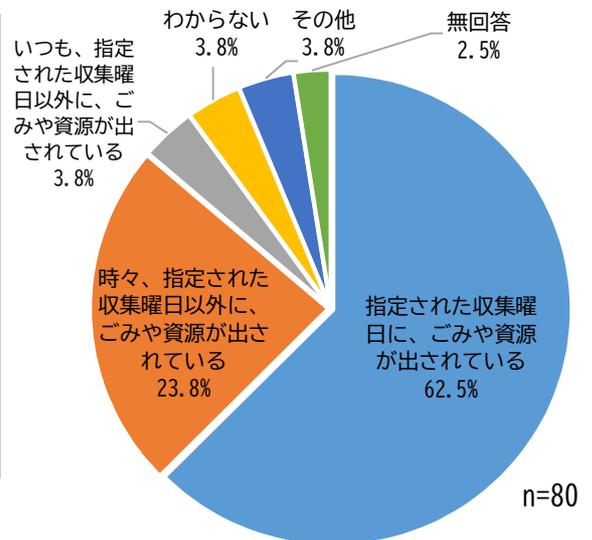


☆集積場所の看板や貼り紙については、「ある」が86.3%という結果となりました。

【問19】 あなたが使用しているごみ・資源集積場所の状況として、次の中から最も当てはまるものをお選びください。(回答は1つ)

- 1 指定された収集曜日に、ごみや資源が出されている
- 2 時々、指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている
- 3 いつも、指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている
- 4 わからない
- 5 その他

選択肢	回答数	回答分布
指定された収集曜日に、ごみや資源が出されている	50	62.5%
時々、指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている	19	23.8%
いつも、指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている	3	3.8%
わからない	3	3.8%
その他	3	3.8%
無回答	2	2.5%
計	80	100.0%



《その他の主な意見》

- ・マンションのため、回収日を気にせず24時間出せる。

☆集積場所の状況について、「指定された収集曜日に、ごみや資源が出されている」が62.5%という結果となりました。

問19で「2 時々、指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている」または「3 いつも、指定された収集曜日以外に、ごみや資源が出されている」と回答した方にお伺いします。

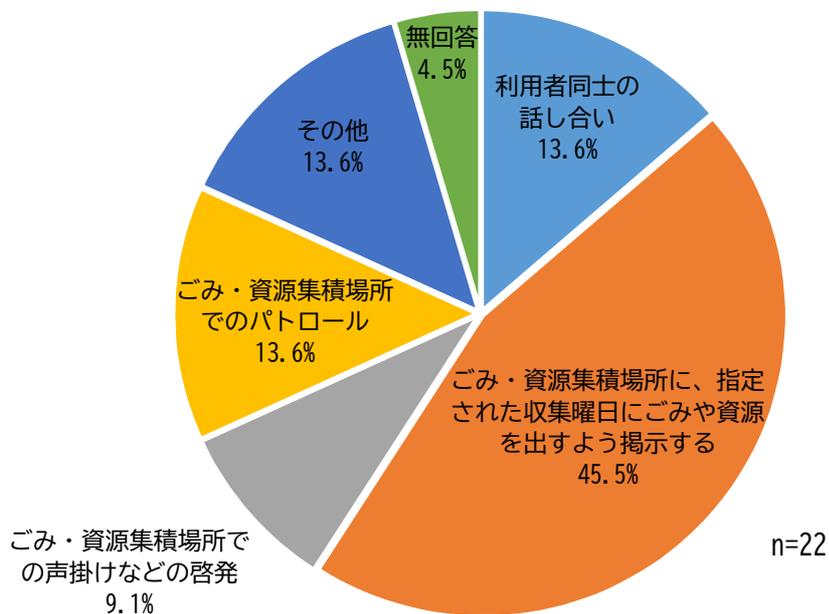
【問20】 指定された収集曜日にごみや資源を出していただくためには、どのようにしたらよいと思いますか。(回答は1つ)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 利用者同士の話し合い |
| 2 | ごみ・資源集積場所に、指定された収集曜日にごみや資源を出すよう掲示する |
| 3 | ごみ・資源集積場所での声掛けなどの啓発 |
| 4 | ごみ・資源集積場所でのパトロール |
| 5 | その他 |

選択肢	回答数	回答分布
利用者同士の話し合い	3	13.6%
ごみ・資源集積場所に、指定された収集曜日にごみや資源を出すよう掲示する	10	45.5%
ごみ・資源集積場所での声掛けなどの啓発	2	9.1%
ごみ・資源集積場所でのパトロール	3	13.6%
その他	3	13.6%
無回答	1	4.5%
計	22	100.0%

《その他の主な意見》

- ・利用者以外（通りすがりに捨ててゆく）なので難しい
- ・決まっている人なので、その人に守るよう促す。



☆指定された収集曜日にごみや資源を出すためには、「ごみ・資源集積場所に、指定された収集曜日にごみや資源を出すよう掲示する」が45.5%で最も多く、次いで「利用者同士の話し合い」と「ごみ・資源集積場所でのパトロール」が13.6%という結果となりました。

【市からの情報提供についてお伺いします】

【問21】 あなたは、ごみを減らすために、市からどのような情報が提供されるとよいと思いますか。

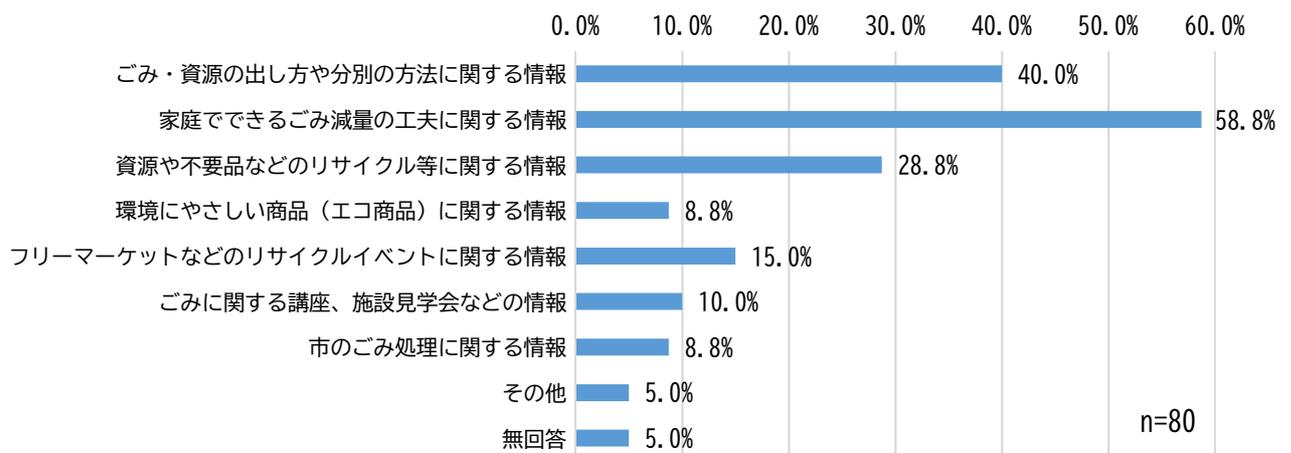
(回答は2つまで)

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | ごみ・資源の出し方や分別の方法に関する情報 |
| 2 | 家庭でできるごみ減量の工夫に関する情報 |
| 3 | 資源や不要品などのリサイクル等に関する情報 |
| 4 | 環境にやさしい商品（エコ商品）に関する情報 |
| 5 | フリーマーケットなどのリサイクルイベントに関する情報 |
| 6 | ごみに関する講座、施設見学会などの情報 |
| 7 | 市のごみ処理に関する情報 |
| 8 | その他 |

選択肢	回答数	回答分布
ごみ・資源の出し方や分別の方法に関する情報	32	40.0%
家庭でできるごみ減量の工夫に関する情報	47	58.8%
資源や不要品などのリサイクル等に関する情報	23	28.8%
環境にやさしい商品（エコ商品）に関する情報	7	8.8%
フリーマーケットなどのリサイクルイベントに関する情報	12	15.0%
ごみに関する講座、施設見学会などの情報	8	10.0%
市のごみ処理に関する情報	7	8.8%
その他	4	5.0%
無回答	4	5.0%

《その他の主な意見》

- ・コンポストの希望者への無料提供。
- ・ごみ減量の持つ意味を理解してもらう。
- ・各家庭でできる生ごみを生かす工夫の情報（土にもどす）とサークル活動を推進。
- ・マンションに、紙パック等の分類指示。
- ・不法投棄に関しては罰則を含めた市条例を制定して対処する。



☆ごみを減らすための市からの情報提供について、上位3項目は、「家庭でできるごみ減量の工夫に関する情報」が 58.8%で最も多く、次いで「ごみ・資源の出し方や分別の方法に関する情報」が 40.0%、「資源や不要品などのリサイクル等に関する情報」が 28.8%という結果となりました。

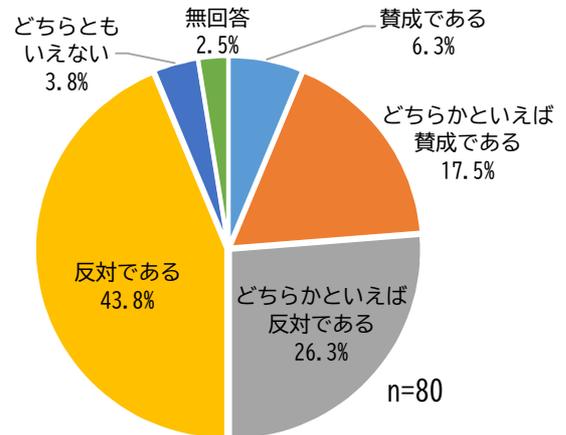
【家庭ごみの有料化についてお伺いします】

【問22】 最近ではごみの減量化や市民意識の向上を図る目的で、各家庭で市が指定したごみ袋を購入し、そのごみ袋で排出するといった「ごみの有料化」を導入する自治体が増え、全国では6割以上の自治体（近隣市では、町田市、八王子市、大和市、海老名市等）が既に実施しています。

あなたは、ごみの有料化について、どのように思いますか。（回答は1つ）

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------|
| 1 賛成である | 3 どちらかといえば反対である | 5 どちらともいえない |
| 2 どちらかといえば賛成である | 4 反対である | |

選択肢	回答数	回答分布
賛成である	5	6.3%
どちらかといえば賛成である	14	17.5%
どちらかといえば反対である	21	26.3%
反対である	35	43.8%
どちらともいえない	3	3.8%
無回答	2	2.5%
計	80	100.0%



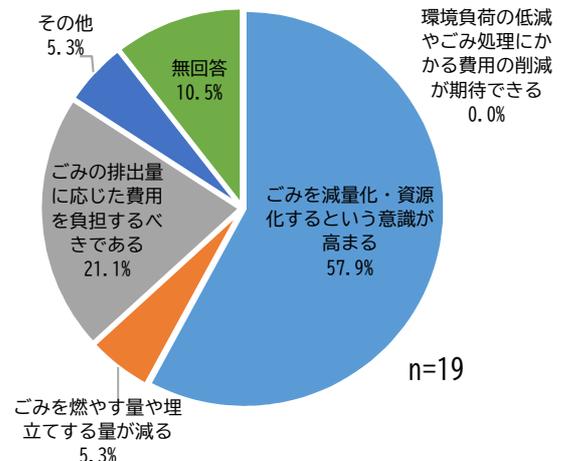
☆ごみの有料化について、「賛成である」「どちらかといえば賛成である」が合わせて 23.8%に対し、「どちらかといえば反対である」「反対である」が合わせて 70.1%という結果となりました。

問22で「1 賛成である」または「2 どちらかといえば賛成である」と回答した方にお伺いします。

【問23】 その理由について、当てはまるものを次の中から選びください。（回答は1つ）

- | |
|-------------------------------|
| 1 ごみを減量化・資源化するという意識が高まる |
| 2 ごみを燃やす量や埋立てする量が減る |
| 3 ごみの排出量に応じた費用を負担するべきである |
| 4 環境負荷の低減やごみ処理にかかる費用の削減が期待できる |
| 5 その他 |

選択肢	回答数	回答分布
ごみを減量化・資源化するという意識が高まる	11	57.9%
ごみを燃やす量や埋立てする量が減る	1	5.3%
ごみの排出量に応じた費用を負担するべきである	4	21.1%
環境負荷の低減やごみ処理にかかる費用の削減が期待できる	0	0.0%
その他	1	5.3%
無回答	2	10.5%
計	19	100.0%



《その他の主な意見》

- ・袋の有料化で、袋に入れる量が限定される為、必然的に減量思考が生まれます。

☆「賛成」または「どちらかといえば賛成である」と考える理由については、「ごみを減量化・資源化するという意識が高まる」が 57.9%という結果となりました。

問22で「3 どちらかといえば反対である」または「4 反対である」と回答した方にお伺いします。

【問24】 その理由について、当てはまるものを次の中からお選びください。(回答は1つ)

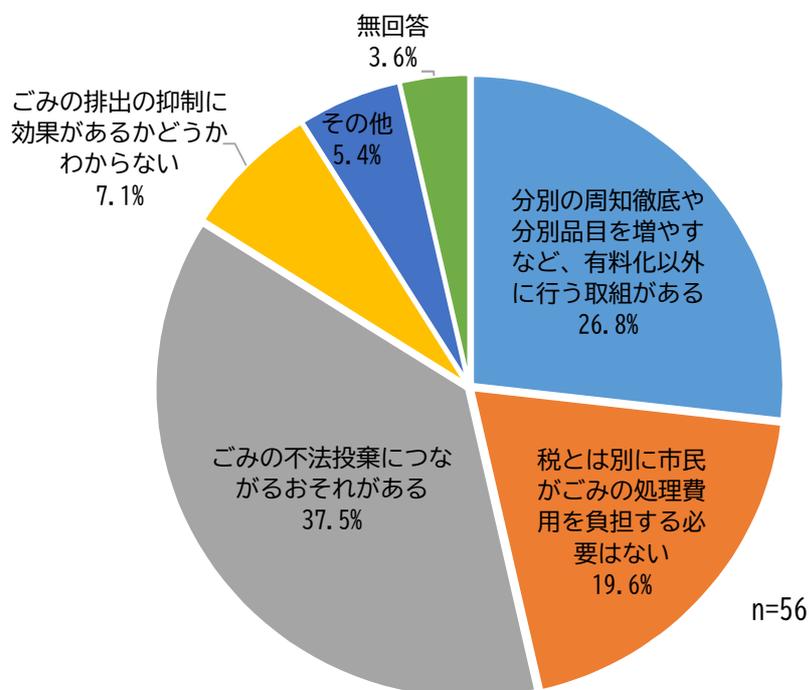
- | | |
|---|----------------------------------|
| 1 | 分別の周知徹底や分別品目を増やすなど、有料化以外に行う取組がある |
| 2 | 税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はない |
| 3 | ごみの不法投棄につながるおそれがある |
| 4 | ごみの排出の抑制に効果があるかどうか分からない |
| 5 | その他 |

選択肢	回答数	回答分布
分別の周知徹底や分別品目を増やすなど、有料化以外に行う取組がある	15	26.8%
税とは別に市民がごみの処理費用を負担する必要はない	11	19.6%
ごみの不法投棄につながるおそれがある	21	37.5%
ごみの排出の抑制に効果があるかどうか分からない	4	7.1%
その他	3	5.4%
無回答	2	3.6%
計	56	100.0%

《その他の主な意見》

- ・新たに指定のごみ袋を作成することは、ごみをさらに増やしていると思うため。

☆「反対」または「どちらかといえば反対である」と考える理由については、「ごみの不法投棄につながるおそれがある」が37.5%で最も多く、次いで「分別の周知徹底や分別品目を増やすなど、有料化以外に行う取組がある」が26.8%という結果となりました。



全ての方にお伺いします。

【問25】 ごみの有料化を進める場合に、あなたが特に市の取組として必要だと思うことは何ですか。

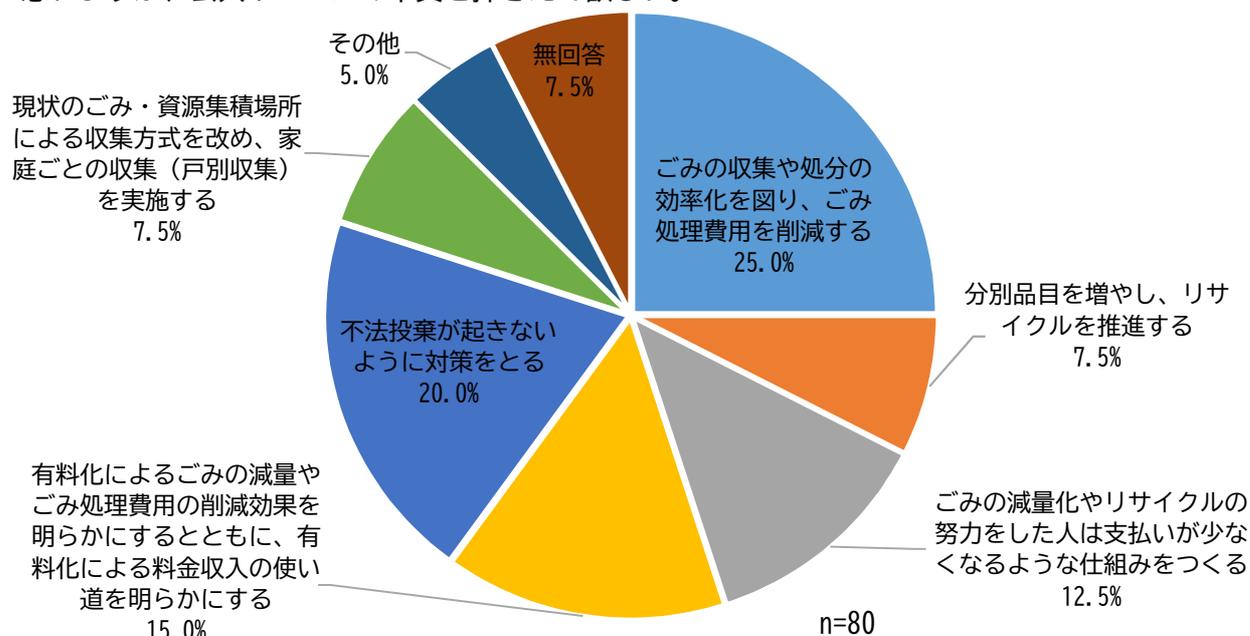
(回答は1つ)

- | | |
|---|--|
| 1 | ごみの収集や処分の効率化を図り、ごみ処理費用を削減する |
| 2 | 分別品目を増やし、リサイクルを推進する |
| 3 | ごみの減量化やリサイクルの努力をした人は支払いが少なくなるような仕組みをつくる |
| 4 | 有料化によるごみの減量やごみ処理費用の削減効果を明らかにするとともに、有料化による料金収入の使い道を明らかにする |
| 5 | 不法投棄が起きないように対策をとる |
| 6 | 現状のごみ・資源集積場所による収集方式を改め、家庭ごとの収集（戸別収集）を実施する |
| 7 | その他 |

選択肢	回答数	回答分布
ごみの収集や処分の効率化を図り、ごみ処理費用を削減する	20	25.0%
分別品目を増やし、リサイクルを推進する	6	7.5%
ごみの減量化やリサイクルの努力をした人は支払いが少なくなるような仕組みをつくる	10	12.5%
有料化によるごみの減量やごみ処理費用の削減効果を明らかにするとともに、有料化による料金収入の使い道を明らかにする	12	15.0%
不法投棄が起きないように対策をとる	16	20.0%
現状のごみ・資源集積場所による収集方式を改め、家庭ごとの収集（戸別収集）を実施する	6	7.5%
その他	4	5.0%
無回答	6	7.5%
計	80	100.0%

《その他の主な意見》

- ・小売店にもごみの回収を協力させる。
- ・どれか一つという事ではなく、1～5の複合的な取組が必要。
- ・「ごみの有料化を進める場合に」の前提に賛成できない。受益者負担の考えが広まっているように思いますが、公共サービスの本質を押さえて欲しい。



☆ごみの有料化を進める場合に必要な市の取組について、上位3項目は「ごみの収集や処分の効率化を図り、ごみ処理費用を削減する」が25.0%で最も多く、次いで「不法投棄が起きないように対策をとる」が20.0%、「有料化によるごみの減量やごみ処理費用の削減効果を明らかにするとともに、有料化による料金収入の使い道を明らかにする」が15.0%という結果となりました。

【問26】 ごみの減量化・資源化に関して、ご意見、ご要望などがあれば、ご自由にお書きください。

※主な意見

《家庭系ごみの分別や資源について》

・長い間小田原市に住んでいましたが、相模原市はごみの出し方（分別）などがゆるいと思います。分ければ資源として使えるのに混ぜて出している人が多いように感じています。
・あまり細かくするとちゃんとやらない人がいる。わかりやすく、出せる様にすると良い。
・生ごみの堆肥化。
・リサイクルをポイント制にする。
・携帯電話、家電製品など回収した都市鉱山から、金銀をとりだすことで、市財政の収入になるとの報道をみました。こうした取り組みは今後も進めてほしい。
・古くて使わなくなった物や、子どもの成長で使わなくなった物等を集めて、フリーマーケットや譲渡会を多く開催する。
・ペットボトルを始めとして、日々の生活の中でプラごみの多さをつくづく感じます。ストロー・スプーン等最近になってようやく対応が進んで来た感がありますが、今後、ますます知恵を絞りながら対策を考えていく必要があります。
・マンションなどには、生ごみ処理機を、導入する。

《有料化について》

・今年を持ち回りの集積場所当番です。ほとんどの方はマナーもとても良く少なくまとめて下さいますが、他の方が捨てられるスペースがきびしくなる程、持ち込まれる人もいます。個人差が有る事を感じます。アンケートにあった様に有料化して、ごみの排出量に応じた費用を負担する、というのも一案と思います。ごみの減量化にきちんととりくむほとんどの市民には、この経済状態では負担はきびしいですが。
・八王子など袋が有料だが、まず高いので不法投棄が必ず起きると思う。
・ごみの有料化についてですが、ごみの減量化や処理費用の削減に最初はつながると思いますけど、お金さえ払えば済むという考えもあり、なかなか難しい問題だと思います。
・安易な有料化有りきでなく、市民に呼びかけ皆で考え参加し、協力しながら、創意工夫をすれば、必ず「相模原方式」といわれる。方法の解決が有ると信じます。⇒負担の少ない、やさしい行政を望みます。
・以前住んでいた有料戸別収集の市では、1回に出せるごみの量に制限があり、衛生用品等のごみ家が溜まることが多く、悪臭等で家の中が不衛生であったが、相模原市はそれがないのですばらしいです。
・ごみの有料化ありきではなく、相模原市独自の手法を開発して欲しい。

《事業系ごみについて》

・家庭ごみを減らす努力はもちろん必要ですが、飲食店から出るごみもかなり多く、飲食店のごみの取組も必要だと思います。
・おそらく相模原で誘致している企業のごみが一般ごみで捨てられているので企業ごみにして一般ごみで捨てられないようにしてください。それと企業から出るごみは全部企業ごみで処理すればよい。

《不法投棄について》

<p>・実家の方は田舎で家電の不法投棄が多い。片付けるのに費用を負担するのは理不尽で、どんどんごみが増えている。有料化するなら、不法投棄ごみの回収を無料にするなど取組みしてほしい。</p>
<p>・中高生や他地域の住民によるランダムポイ捨て（他地域の収集所に、ポイ捨てる）が発生しているため、防止策を強化する必要がある。カメラによる監視、罰金、罰則を掲示し、抑止力をUPする。袋を調査して不適切な行為者を特定し、注意喚起する。悪質又は再犯者に対しては、氏名と不適切行為の公表を行う。警察署と行政とが連携し、注意喚起すること。市民が直接、清掃工場、リサイクルスクエア等行政機関にゴミを持ち込んだ場合は、全額無料とする。また有用物、資源ゴミについては、市又は清掃工場が買い取ってくれること。</p>
<p>・不法投棄がされた場所、投棄物、時期などのデータベースを作る。散歩している人がすぐに通報できるシステムを作る。</p>

《啓発方法や情報発信について》

<p>・PR活動をもっとふやす。減量化、資源化のイベントを多く行う。学校教育でたくさん実施する。</p>
<p>・茶殻の再利用など情報がほしい。野菜の皮などつかった利用方法、料理の提案情報。</p>
<p>・大人よりも子どもに話をして、大人に伝わる方がうまくいくと思うので、小・中・高で特に小学校でごみのことを楽しく分かりやすく身近な問題として伝えていく。</p>
<p>・学校、会社等に所属している者は、知識、情報を得にくく、意識が低くなりがちに思う。集合住宅等によっては、自治会に所属しない場合もあり、地域の情報に疎い者も少なくないので、各公民館等でゴミの分別の仕方、また、なぜそれをしなければならないのかの理由も含めた講習会 etc. を根気強く、何度も開催していただけると有難い。また、問25-3のようなシステムを作ると、積極的に取り組みそうな者が、周囲に多数存在するので、前向きに検討をお願いしたい。</p>
<p>・ごみ収集業は大変な仕事だが、気持ちよく対応していただいている。感謝しています。ごみ処理に税金が使われていることを、市民はあまり意識していないように感じる。ごみの減量化、資源化にとりくむことが、市民サービスの向上につながることをもっと周知した方が良いと思う。</p>
<p>・ごみの集積場所に案内を貼り付けてPRした方が良いと思います。</p>
<p>・回収後の処理を知りたいです。主人が「相模原市の焼却炉はパワーがあるので、廃プラは多少汚れていても問題ないから、そんなにきれいに洗う必要はない」と話していました。パンフレット等には軽く洗ってとありますが、回収後の処理がわかれば、どの程度の対応が必要かもわかると思います。</p>
<p>・リフューズ、リサイクル、リユースの情報提供を希望します。</p>
<p>・現在ごみの分別収集がされているが、収集後の処理に関するデータを提供して欲しい。例えば、プラスチックごみの年間収集量とその処分方法および収益など。</p>
<p>・マンションに住んでいます。プラとペットボトルを分けず、ペットボトルを潰さず、といった袋を多々見かけます。各家庭に徹底する様に周知できる方法を考えるべきだと思います。</p>

《その他》

<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化には各自で努力する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・買物をする時は、よく吟味してから購入したい。が、久しぶりに出掛けると、あれもこれもと必要のないものにまで目がいくので、メモをしてきっちりと買うようにして、ロスの出ないようにしたい。肉や魚など計量化されてつめてあるので買いやすくなっていると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・買物のエコバックは大変良いが、食品の商品の包装にプラの容器が多く使用されている。もっと簡素化出来ないか工夫してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・どんな対策をしても、最終的には、個人の意識だと思います。常に将来への危機感を持てる様、小さな地域ごと、果ては地球の危機につながる様な気持ちを持てる様、広報紙や集会の時に、ビデオを流したり少しずつ意識する事が大事だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ置き場を提供しています。勝手にごみを地域外の方がおいて行ってしまいます。減量化したいと考えるなら、個人対個人でないだめだと思います。今まで通りの市対個人では、これ以上の減量化は無理だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの問題は複雑だと思います。高齢化で、ごみに対して規則を守れない方も近くで見うけられます。規則で固めてもコンビニなどに家庭ごみを捨てたりするようになると思います。近隣の市でどのような問題が起きているのか?!も計画の段階で埋めていく点と思われます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化、資源化に関心を持つ人は、殆どいないのではないのでしょうか?ごみは、自分の所になく捨ててしまえばきれいになると思う人が殆どだと思います。SDGs の観点からも有効にリサイクルされている情報をもっと市民に知らせても良いと思います。(先日の携帯電話からの金の取出しは高く評価されてもいいのでは!) <p>※クリーンな”まち”相模原</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋有料化について! レジ袋有料化の本来の目的はプラスチック削減だったはずでしたが、いつのまにか有料化が目的の様に思います。コロナ禍でどうしても個別のパッケージが増えてしまいがちですがプラスチックでもごみ焼却炉のエネルギーに変える事も出来ると思います。もう一度分別ごみの有り方(特にプラスチック)を見直してみてもいいかも知れません。レジ袋の有料化とプラスチック削減は目的が違う様に思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理は、大企業も含め、積極的に行うべき段階にきている。コンビニ・スーパーの期限切れ食品の大量廃棄を含め。 ・ごみ有料化は重要だが、その後の対策とすべき。 ・ごみ箱が公園から鉄道他すべての場所でないのはどうみてもおかしい!
<ul style="list-style-type: none"> ・小売店で買ったごみは、小売店で処分させることを協力させなければ、市の負担は減らない。プラスチック製品(歯ブラシ、容器等)の回収BOXを市内店では義務化させてもよいかと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・一般家庭はかなり意識してごみ減量をしていると思う。通販の宅配便の段ボールがコロナ禍でかなり増えた印象。単体でも段ボールに入れて輸送される。小さいエアキャップ封筒や混載などを事業者を求める必要がある。同様にスーパーの過剰包装を抑制する指導をすべきかと。
<ul style="list-style-type: none"> ・「ローマは一日にして成らず」ではありませんが、短期での結果を求めず、じっくり取り組んでいく事が大切だと思います。集積場所の工夫など。
<ul style="list-style-type: none"> ・商品の過剰包装を企業で改善させる。 ・減量化、資源化された事例を広報PRする。 ・集積場所を減らし、家庭内・企業内で考えさせる。

・1人1人が考えていけばへらせるのでは!!!

・へらしていきたいです!!

このアンケートに関するお問合せは、こちらへお願いいたします。

相模原市 環境経済局 廃棄物政策課

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15 本館 6階

電話 042-769-8336 (直通)